

市営住宅の集約建て替えにおける 民間住宅の活用（試行実施）について

1 事業概要

市営住宅の建て替え事業については、公共施設マネジメント実行計画に基づき、集約・再配置を進めているところであるが、建物の老朽化や利便性低下の早期解消、民間住宅を活用した移転先の確保などが必要となっており、これまでの集約建て替えにおいて移転受け皿としてきた建て替え住戸や既存住戸に加え、民間住宅の活用について検討を始める。

市営住宅の移転受け皿として民間住宅を活用した取組は全国的に例が少なく、住民の意向を踏まえて制度設計を行う必要があることから、まずは令和4年度に着手予定の集約建て替え事業において、試行的に取り組む。

2 事業内容

(1) 集約対象団地 永黒団地、永黒第一団地、緑ヶ丘団地
(既存管理戸数) (合計479戸)

(2) 1期概要

(ア) 事業個所 門司区永黒二丁目1-2番（永黒団地）ほか

(イ) 事業期間 令和4年度～令和8年度

(ウ) 想定移転先 市営住宅の既存住戸
市営住宅の建て替え住戸
民間の賃貸住宅等

3 事業スケジュール

令和3年度末～	地元説明・意向調査
令和4年度～令和5年度	基本・実施設計
令和6年度～令和8年度	1期建設
令和8年度～	(次期以降は、試行結果を踏まえて計画)

集約対象団地 位置図

